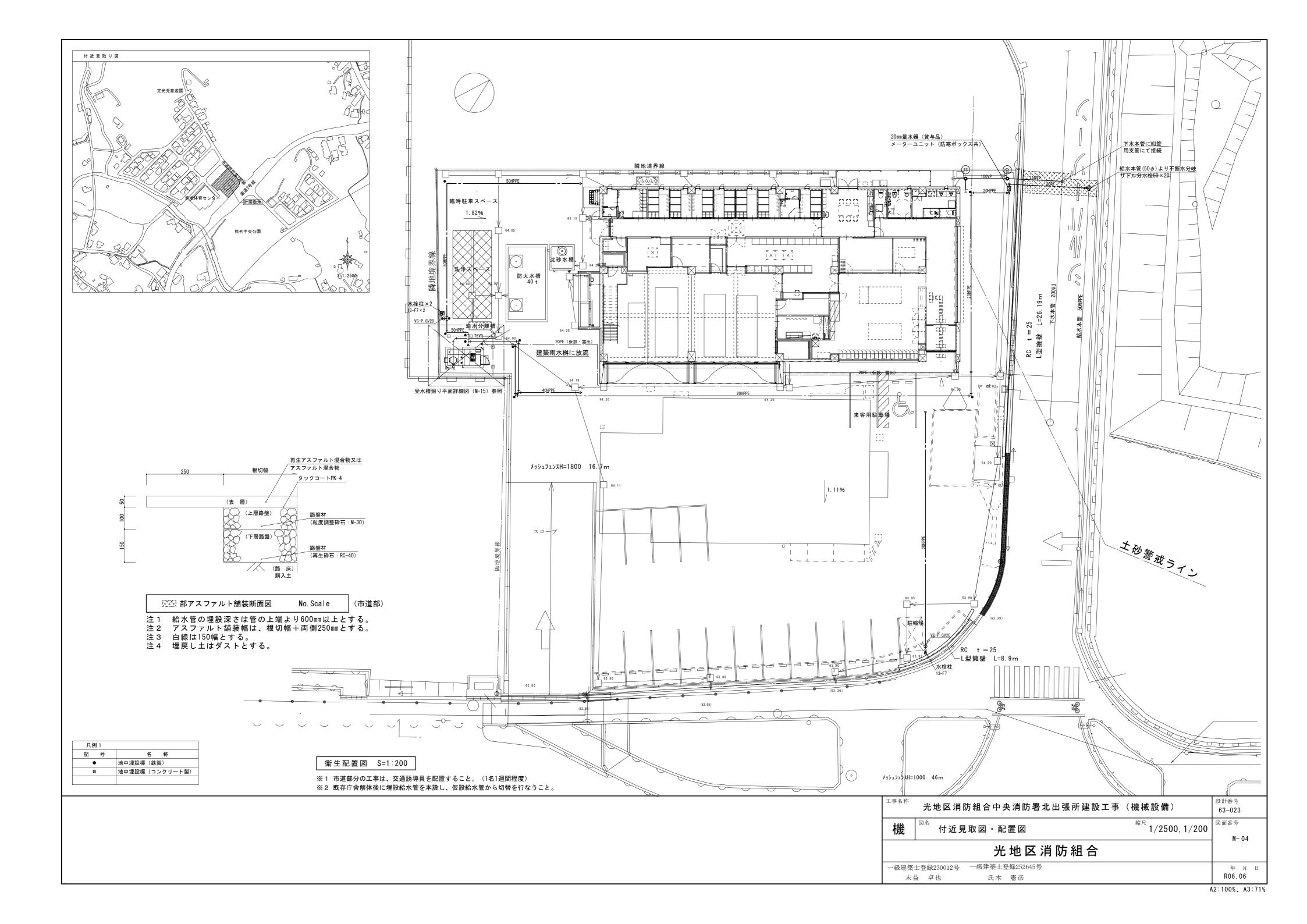
光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事 (機械設備)

		機 械	 設 備			
図面番号	図 面 名 称	縮 尺 A 2 サイズの縮尺を示す	図面番号	図面	名	縮 尺 A 2 サイズの縮尺を示す
M - 0.1	機械設備工事特記仕様書 3 - 1					
M - 0.2	機械設備工事特記仕様書 3 - 2					
M - 0.3	機械設備工事特記仕様書 3 - 3					
M – 0 4	付近見取図・配置図	1/2500,1/200				
M - 05	南面 • 北面立面図	1/100				
M - 0 6	建物断面図	1/100				
M – 0 7	空調機器表 1 ・ 2					
M - 08	空調設備 1階平面図	1/100				
M - 0 9	空調設備 R階平面図	1/100				
M – 10	換気機器表1・2					
M – 1 1	換気設備 1階平面図	1/100				
M – 12	換気設備 R階平面図	1/100				
M – 13	空調制御 1階平面図	1/100				
M – 14	空調制御 R階平面図	1/100				
M – 15	衛生機器表、受水槽廻り平面詳細図	1/50				
M – 16	衛生器具表					
M – 17	汚水桝リスト・縦断図・衛生配管系統図	1/200				
M – 18	衛生設備 1階平面図	1/100				
M – 19	衛生設備 R階平面図	1/100				
M - 20	衛生設備 1階WC・W洗面室廻り平面詳細図	1/50				
M – 2 1	衛生設備 1階M脱衣洗面室・救急消毒室廻り平面詳細図	1/50				

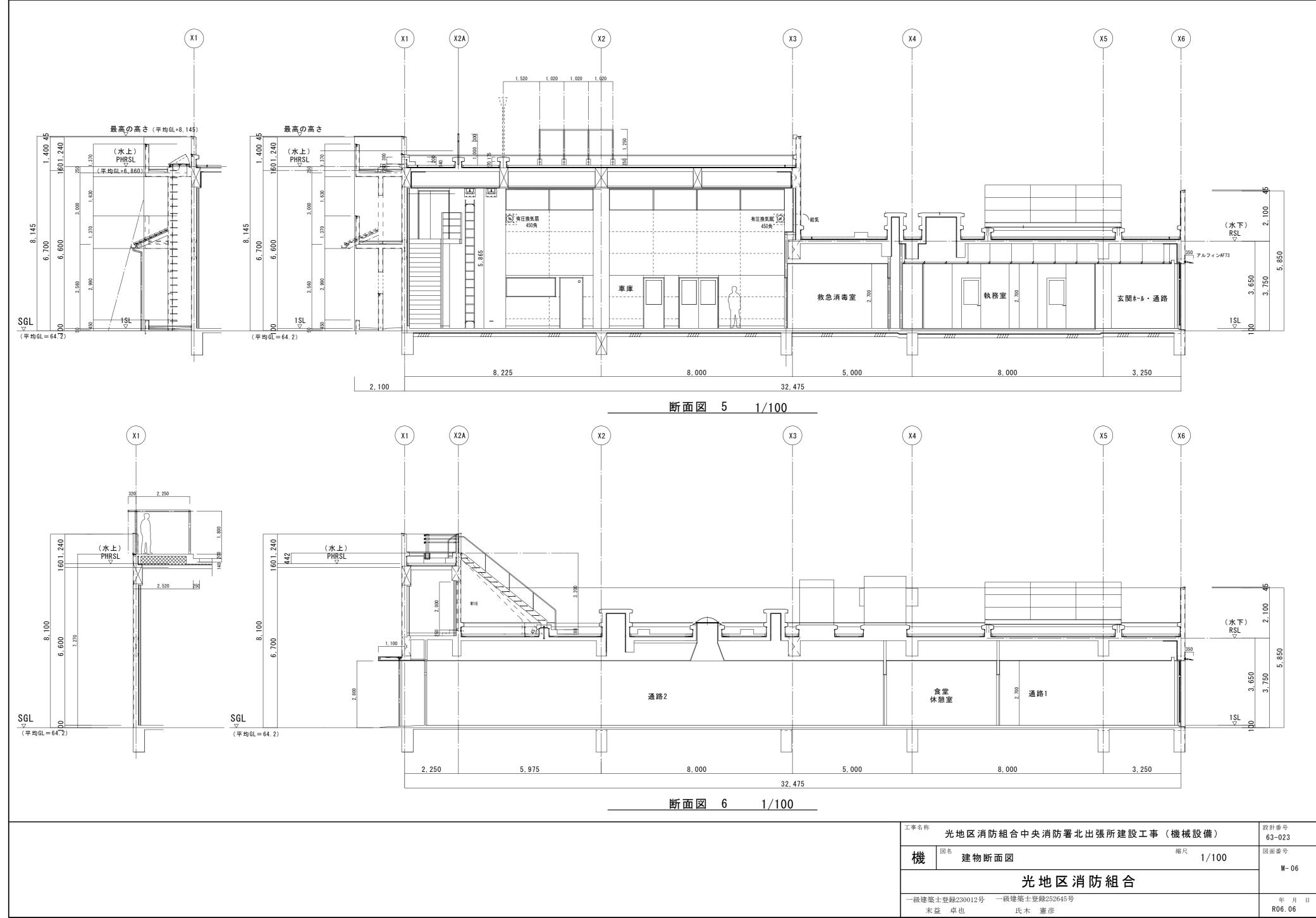
特記事項 種目 項 目 (10) 仮設工事 I 工 事 概 要 受注者事務所、作業員休憩所、工事用機材置場等の仮設物は、あらかじめ仮設工事計画書を作成して 監督職員と協議のこと。 1.) 機材 イ)本工事に使用する設備機材等は、設計図書の規定するもの又は、これらと同等のものとする。 1 ,工事場所 山口県周南市大字呼坂10009番2、10009番78、10009番79 地内 また、製造業者等が定められている機材については、製造業者指定名簿によるほか、これらと同等 11. 指定仮設物 • 仮囲い 交通誘導警備員(人) のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 12. 工事表示板 ※ 設置しない・ 設置する(下記による) 2 , 建物概要 口) (一社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により所要の品質・性 能を有することの評価を受けた機材等を使用する場合は、評価書の写しを以て標準仕様書による 延面積 消防法施行令 建物名 構造階数 工事区分 品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することが出来る。 別表第一の区分 工事概要 お 願 い ハ)形状・寸法等が設計図と異なる場合は、他に支障を生じない限り監督職員と協議の上処理するも 1 庁舎 RC造 1F+PH 538.05 │ ⊙ 新営 · 全館無人改修 · 執務並行改修 15項 工事名 工事 工事のため、ご迷惑をお のとする。 建築物名 かけしますが、よろしくご 協力お願いします。 | (2.) | 化学物質を放散させ | 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すと共に、次のイ) 延べ面積 なお、お気づきの点は係 階数 地上 階 地下 階 る建築材料等 |からホ)を満たすものとする。 員、または下記の監理者等 工期 令和 年 月 日~ イ)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質 へ連絡下さい。 令和 年 月 日 建材、コリア樹脂板、仕上塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ない 3 , エ 事 種 目 (⊙ 印のついたものを適用する。) ものとする。 建設会社 現場代理人 建物 No. 建物 No. 口)保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散させないか、放散が極めて少ないものと 工 事 種 目 工事種目 2 3 屋外 1 2 3 屋外 ハ)接着剤はフタル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー2ーエチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルム 監理者 空気調和設備 \bigcirc 衛生器具設備 \bigcirc アルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものと 給水設備 \bigcirc \bigcirc 暖房設備 換気設備 \circ 排水設備 \bigcirc \circ 二)塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 --ラワン合板 ア 5.5T-1 <u>-</u> ホ) イ)、ハ) 及び二) の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台その他の什器等は、 \bigcirc 白ペンキ塗り(文字黒) 排煙設備 給湯設備 ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。 \circ 自動制御設備 消火設備 (13) 工事用電力、水、その他 本工事に必要な工事用電力、水などの費用は受注者の負担とする。 なお、ホルムアルデヒドを放散させないものとは放散量が規制対象外(JIS、JASのF☆☆☆☆)のものを、放 ガス設備 \bigcirc \circ 散が極めて少ないものとは放散量が第三種(F☆☆☆)のものをいい、原則として規制対象外のものを 14) 建設発生土 浄化槽設備 残土処理場(使用する。ただし、該当する材料がない場合は、第三種のものを使用する。 ※ 構外指示の場所に処分 ()) ○ 構外に搬出し適切に処理 ・ 構内敷きならし ・ 構内指示の場所に堆積 (3.) 環境への配慮 下記品目については、山口県グリーン購入の推進方針に基づき、グリーン購入適合品を採用する。 (15.) 施工図等 総合図の作成 ⊙ 要 · 不要 イ)空調用機器 (16.) 総合試運転調整 ・吸収冷温水機・氷蓄熱式空調機器・GHP式空気調和機 下記項目の総合試運転調整を行い測定表を監督職員に提出する。(2部) ○ ヒートポンプエアコン ・空調用送風機 ・空調用ポンプ ○ 風量調整○ 水量調整○ 室内外空気の温湿度の測定・ 室内気流及びじんあいの測定 ・測定表 ○ 騒音の測定(敷地境界) ○ 初期運転状態の記録 ○ 気密 4, 設備概要 ○ 自動水栓 ○自動洗浄装置及びその組み込み小便器 ○大便器(高座面形及び和風便器を除く) ・ 水質 (・ 飲料水 (13項目) ・ 浄化槽の放流水 (7条検査)) 方式等 ・ガス湯沸器(業務用を除く) 共 | (17.) | 説明板等 ・ ファンコイルユニット ・ ファンコイル、ダクト併用方式 ハ)配管材 監督職員と協議の上、設備機器類及び一連の装置などの取扱い要領を記載した説明板及び説明書を作 排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニル管 成する。説明板は、指示する箇所に取付ける。 ・ 直接暖房(・ 温水 ・ 低圧蒸気 二)建設機械 その他 (|(18)| 図形表示 機器類は、図面特記する形状及び配管等の取出し位置により、特定製造者の製品を指示、限定しない。 ※ 排出ガス対策型 ※ 低騒音型 般 主要熱源機器 ・ 鋳鉄製ボイラー ・ 鋼製ボイラー ・ 温水発生機 (・ 真空式 ・ 無圧式) 項 19 電気容量等の表示 電動機出力、燃料消費量等は、原則として表示された値以下とする。 木質バイオマスボイラー(・ 真空式 ・ 無圧式) 4. 機材の承諾 原則として、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の機械設備工事機材承諾図様式集(令 ・ チリングユニット ・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ 遠心冷凍機 ・ 吸収冷凍機 | ②0 | 機器能力等の表示 通 和4年版)による。 機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。 ・ 吸収冷温水機 ・ 吸収冷温水機ユニット 🗿 パッケージ形空気調和機 事 化学物質の濃度測定 |測定対象室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確 換気設備 ○ 機械換気 (○ 第1種 ・ 第2種 ○ 第3種) 項 (21) 負担金 ○ 給水引込負担金(加入金及び納付金等を含む) (・ 本工事 ※ 別途) 認し、監督職員に測定結果を提出する。 (提出部数 部) (・ 本工事 ※ 別途) _____ 排煙設備 ○ 機械排煙(・有り ○ 無し) 適用法規(・建基法 ・消防法) (消費税込み) ・ ガス引込負担金 イ)測定対象室及び測定対象箇所数 (・ 本工事 ※ 別途) __ · 下水道等接続負担金 自動制御設備 ・ 自動制御方式(・ 電気式 ・ 電子式 ・ デジタル式 ・ (箇所) (箇所) 注)申請及び検査等に係る諸経費は、受注者の負担とする。 (箇所) (箇所) 口)測定種方法及び測定対象化学物質 給水設備 市水 ・ 井水 (22) スリーブ 水密を要する箇所は除き、硬質ポリ塩化ビニル管(VU もしくは VP)又はポイド管を使用しても良い。 ※ 着工前濃度測定及び予備濃度測定 ・ 水道直結方式 ・ 高置水槽方式 ・ 受水槽加圧ポンプ方式 ・ 水道直結増圧方式 ②3 支持金物・固定金具 簡易測定法 (・ 検知紙法 ※ 検知管法 ・ 定電位電解法 ・ 吸光光度法) | ポンプ及び屋外設置機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製(SUS304)とし、屋外の配管、ダクトに使用する支持金 排 方式 ● 自然流下・ ポンプ排水(・ 測定対象化学物質 : ※ ホルムアルデヒド ※ トルエン ※ キシレン ・ その他(物等は、ステンレス製(SUS304)又は溶融亜鉛めっき仕上げ(HDZT49以上)とする。 ピット内及び土間配管の ※ 引き渡し前濃度測定 設 放 流 先 ○ 公共下水道(○分流 ・合流) • 浄化槽 • 建築雨水桝 吊金具はステンレス製とする。なお、ステンレス製金具を、鋼管に取付けの場合は、合成樹脂を被覆した支持及 学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法 び固定金具を用いるか、ゴムシート又は合成樹脂の絶縁テープ等を介して取付ける。 給湯設備 強制循環式) ・ 中央式(・ 重力式 学校施設以外の場合 : ※ パッシブ型採取機器 ⊙ 熱源機器 (⊙ 瞬間湯沸器 ・ 鋼製ボイラー ○ 電気温水器 (24) はつり工事 既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 測定対象化学物質 : ※ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、用途が学校の場 (25) 補修など 合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 工事の施工に伴い、既設部分を汚損した場合は既設にならい補修する。 その他(消火設備 · 屋内消火栓 · 屋外消火栓 · 連結送水 ・ スプリンクラー 26 配管の変位吸収措置 建物導入部等の配管の変位吸収は標準図の施工4、5とし、図面特記のない場合は標準図の施工5(c) 測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。 とする。 適用配管 (○ 給水 ○ ガス ・ 油 ・ 消火 ・) 測定方法等については、監督職員の指示を受けること。 $MJ/m^3(N)$ ① 液化石油ガス ガス設備 ・都市ガス(種別: 27) 屋外地中配管 イ) 給水・消火用配管にはバルブソケットは使用しない。 浄化槽設備 小規模合併処理 6. 建設廃棄物 イ)この工事が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下「建設リサイクル法」と ロ)図面に埋設深さの記載のない配管は土被り600mm以上埋設する。(ポンプ圧送以外の排水管は除く) 合併処理 いう。) の対象建設工事となった場合は、建設リサイクル法の定めるところにより契約前に ハ) 配管の周囲(100mm)は、山砂の類(ダスト含む)にて埋め戻す。 ① 説明書により説明(建設リサイクル法第12条) (28) 屋内土間配管 イ) 管及び被覆樹脂をいためぬよう山砂の類(ダスト含む)にて周囲を埋め戻したのち、掘削土の良質 ② 建設リサイクル法第13条及び省令第4条に基づく書面の提出 土で埋め戻す。 を監督職員へ行なわなければならない。 口) 配管には吊金具を取付け、土間コンクリートの配筋より吊る。 口)この工事により発生する建設廃棄物(特定建設廃棄物を含む。)を処理する場合、建設リサイク Ⅱ 特 記 仕 様 ル法及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下「廃棄物処理法」という。)を遵守し適 (29) 埋設標示 イ)標準仕様書によるほか、図示の箇所に地中埋設標を設ける。 正に処理しなければならない。 口)地中埋設標 一般事項 引渡しを要するもの ※ 無し ・ 有り(a)合成樹脂製のリサイクル製品を使用する。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ・ 有り(品名: 、処理の方法: 1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書 b)舗装部分は ※ 鉄製 ・ コンクリート製 ハ) この工事から発生する建設廃棄物の処理施設は「廃棄物処理法により許可を受けた施設」とする。 (機械設備工事編)令和4年版」、「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)令和4年版」及び「公共建築 30 溶接管の検査 ・ ガス配管 ・ガス配管以外(改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版」による。 非破壊検査の適用 ※ 無し (7.) 耐震措置 イ)機器、配管、ダクトなどの耐震措置のため、必要な計算書を監督職員に提出する。 2. 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。 ・ 有り(・ 放射線透過検査 ・ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査) 口)設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説」(令和3年版、国土交通省大 3. 特記仕様の適用方法 ※ 標準仕様書による 臣官房官庁営繕部監修)及び「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(国土交通省国土技術政策 (1) 項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。 総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)による。 工事名称 設計番号 (2) 特記事項は⊙印の付いたものを適用する。・印は適用しない。 建物の種別 ・ 特定の施設 ・ 一般の施設 光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事 (機械設備) 63-023 ⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。⊙印と⊗印の付いた場合は共に適用する。 重要機器 ・ 防災機器 ・ 火気を使用する機器 ○ タンク類 ・ 図面番号 特記仕様書3-1 8. 技能士の適用 ① 配管(建築配管作業 1級) ① 熱絶縁施工(1級) · 塗装(建築塗装作業 級) M - 01○ 冷凍空気調和機器施工(1級)○ 建築板金(1級)・ 厨房(厨房設備施工 級) (1級または2級) 光地区消防組合 電気保安技術者 適用する(資格要件は標準仕様書による) ・ 適用しない -級建築士登録230012号 -級建築士登録252645号 年 月 日 R06.06 末益 卓也 氏木 憲彦

(31		イ)下記の倉庫・設備室等の配管、ダクトの保温は、屋内露出(一般居室、廊下)に読み替える。			外気条件 室内(調整目標値)		フレナシゴルダクト	吹出口、吸込口ボックスの接続用以外にも、機器との接続用として使用してもよい。
	/ 	・機械室 ・ポンプ室 ・電気室 ・自家発電室 ・倉庫		/ 改引用/血业及未计	室名 空調対象室 室名			
		口) 給湯管、温水管、冷温水管で、下記施工箇所は、次に示す保温の種別を適用し、保温材は、ポリスチレンフォーム保温材を硬質ウレタンフォーム保温材に読みかえる。			温度 湿度 湿度 湿度 (DB) (RH) (DB) (RH)	20.	ダンパ	軸受けはベアリングとする。
		※ 地中埋設 d·(n)·Ⅷ (給湯,温水) 、 D·(n)·Ⅲ (冷温水)			夏期 34.9 °C 51.0 % 26.0 °C 50 % °C % 冬期 -0.2 °C 69.9 % 22.0 °C 40 % °C %	21.	フィルターの予備品	各種フィルターの予備品は下記による。
		※ 屋外露出及び浴室、厨房などの多湿箇所 e₂·(n)·VII(給湯,温水)、 E₂·(n)·II(冷温水) ※ 暗渠内(ピット内を含む。) d·(n)·VII(給湯,温水)、 D·(n)·II(冷温水)			-0.2 C 09.9 70 22.0 C 40 70 C 70			※ 100% (パネルフィルター) · 50% () ·
			2.	機器選定能力	機器の冷房・暖房能力は定格能力による選定とし、図示能力以上の機器を選定する。	22	消音内貼り	イ)図示のダクト並びにチャンバーの保温材は、グラスウールとする。
(32	塗装	下記部分のビニル管はカラーVPとし、塗装を行わない。 ※ 屋内露出部分 ※ 屋外露出部分	3.		※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452] ・ 配管用ステンレス鋼鋼管 [JIS G 3459]	空		ロ)内貼りチャンバー類の寸法は、外形寸法とする。 ハ)内貼りしたチャンバーの図示の箇所には点検口を取付ける。
33) 防食処理	標準仕様書によるほかコンクリート内の鋼管(排水用を含む)はプラスチックテープを1/2重ね1回		膨張·空気抜·補給水) ドレン管・通気管	 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452]	気		点検口の大きさは原則として400×600とする。
		巻きとする。(但し外面樹脂被覆鋼管は除く)		/ I'DJE MEXIE	① カラー硬質ポリ塩化ビニル管(カラーVP) (露出部分) [JIS K 6741]	調 23.	 煙 道	イ)厚さ ※ 3.2mm ・4.5mm ・
34	着工時の提出図書	工事請負契約書に定められたもののほか、次のものを監督職員の指示に従い着工時に提出すること。 ※工事用製本図面(工事用A2版) (1)部 (縮小版A3版) (5)的			● 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) [JIS K 6741] または リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) [JIS K 9798] (原則RF-VP)	和		ロ)ばい煙濃度計・設置・不設置・取付座を設置 ハ)ばいじん量測定口80φ(大気汚染防止法による)※設置・不設置
35	完成時の提出図書	※竣工図A2版 (2)部, CADデータ共 ・施工図A2版 ()部, CADデータ共			(区画貫通部にRF-VPを使用する場合は区画貫通処理を施すこと)	冷		
		※黒表紙付きA4版(工事名、工期、受注者名を記入)に次の図書を製本したもの。 ※ 設計図(変更図共) ※ 施工図 ※ 機器図(保証書のコピー共) ※ 各種試験成績表	5.	冷却水管	・ ※ 塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA)(SGP-FVA) [JWWA K 116, WSP 011]	暖 24.	オイルサービスタンク	イ)液面制御装置 ※ 取付ける ・ 取付けない 機能 ・ 給油ポンプの起動、停止 ・ 返油ポンプの起動、停止
		※ 取扱説明書(保全に関する指導案内書を含む) ※ 各種申請済書類のコピー			- 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452]	房		・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報接点
		※ 公的機関の検査済証 ※ 工事担当者名簿 ※ 下請業者届・主要材料届 ※施工体系図 提出部数 ・ 学校施設 1部 ・ 学校施設以外 2部	6.	蒸気給気管	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒管) [JIS G 3452] •	換		口)油面計はゲージ式(側圧式)とする。(警報接点 ※ 無し ・ 有り)
		※施工計画書 1部	7.	蒸気還水管	※ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) [JIS K 3452] ・ 外面被覆鋼管	気 25.	地下オイルタンク	イ) 据付け方法は標準図 ・ 施工33,35
26)	下記のものを監督職員に提出する	8.	油・油用通気管	・ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 [JIS G 3448]※ 配管用炭素鋼鋼管(黒管) [JIS G 3452]・ 外面被覆鋼管・ 外面被覆鋼管	設		施工32,34(鋼製強化プラスチック製二重殻)ロ)タンクの保護被覆ウレタンエラストマー樹脂※ エポキシ樹脂
	/ 	分類 ・ 規格 撮影場所 部数 備考)	 	備		・ 強化プラスチック二重殻 ハ) 遠隔油量指示計 ※ 取付ける(※ 抵抗変化式 ・ 磁歪式 ・)
		※ カラー ※ サービス版(L版) 適宜 1部 電子データ共 工事写真は、国土交通省大臣官房官庁営繕部「工事写真撮影ガイドブック」,「営繕工事写真撮影	9.	/	保温厚 ガス管:20mm、液管:10mm			・取付けない
		要領(最新版)」及び「デジタル工事写真の小黒板情報電子化基準」による。	型 (10)) エアコン用冷媒	※ 2種管又は3種管を使用する。 冷媒はHFCとする。			二)基礎杭 ※ 不要 ・要 (・本工事 ・別途工事) ホ) 土留め工事 ※ 不要 ・要 (・本工事 ・別途工事)
- 般 (27)	ᇢᅷᇚᅥᇫᇸᅘᄖᆌᆚᅷᅎ		. 弁 類	JIS 5 Kとする。ただし特記部分は、JIS 10 K とする。			
# 31	/ <u>上</u> 事日報 	完成時に1部提出する。	調 12	 瞬間流量計及び	 イ)形式はピトー管式(コック付)とする。 ※着脱式 ・固定式	(26)	保温	イ) 天井内の空調ドレン管 ※ 保温する ・ 保温しない ロ) 屋内露出の空調ドレン管 ※ 保温する ・ 保温しない
-	他工事との取合い	イ)・すべて本工事 ※ 図面特記のない場合、下表による	和	流量測定口	ロ)標準仕様書によるほか下記及び図示の箇所にも取付ける。			ハ) 暗渠内、パイプシャフト内の空調ドレン管・保温する ※ 保温しない
事		ロ)他工事との取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。 他工事との取合い 建築 電気 機械	· 冷		・ ボイラー又は熱交換器の温水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷温水ヘッダーの各送り管 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング			(二) 屋内露出、屋外露出冷媒配管の外装材 ※ 保温化粧ケース(塩ビ製) ・ ステンレス鋼板
74		鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備(埋開口部補強 ※ ・ ・ ・ め込み盤、プルボックス、ダクト、配管等)の仮枠、電気のスリーブ等 ※ ・	暖		・ ユニット形空気調和機の冷温水入口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング			へ) 全熱交換器外気側の保温 (25mm厚) 施工 ※ 給気ダクト ※ 排気ダクト
		# 行入れ及び貫通スリーブ 機械のスリーブ等 ・ ・ ※ 切込み及び補強 ※ ・ ・	房 13.	. 温度計	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			ト) 厨房用排気ダクト(隠ぺい部)の断熱 ※ 行う(h·(イ)・Ⅸ) ・ 行わない (レンジフード含む)
		埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井のボード類 電気墨出し ・ ※ ・ の切込み及び下地補強	• 換		・ ユニット形空気調和機廻りの還気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト			(天井内を含む)
		機械墨出し ・ ・ ※ 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット 基礎及びピット ※ ・ ・	気 14) パッケージ形空気調和機	※ 冷暖房能力はJIS B 8616による。(ただし、GHPはJIS B 8627による。)	衛 1.	和風大便器の耐火処理	標準図 (施工67 (b)) により施工する場所 ()
		(ふた含) 電気墨出し ・ ※ ・ 天井点検口 ※ ・ ・	設		※ 屋内機、屋外機ともアース線をとる。 ※ 屋外機は防振パット敷きの上、ダブルナットにて固定する。	生 2.)	大便器用便座	原則として普通便座を使用するが、温水洗浄便座等を使用する場合は図中特記による。
		軽量鉄骨壁のボックス取付用下地 ・ ※ ・ 機器類の吊りボルト用インサート 電気設備 ・ ※ ・	備	を含む)	※ 高さが1000H以上の室外機は転倒防止措置を講じる。	具具	八氏证师及庄	
		機械設備			(ただし、耐震計算書により転倒しないことが確認された場合を除く) ※ 定格電流値が20Aを超える機器は、高調波対策(アクティブフィルター)を施す。	設		
		機器類の取り用アンガーホルト				備		
		屋上設置 ※ ・ ・ ・	15.	. ファンコイルユニット	イ)※ 流量調整弁 ・ 定流量弁(・ ダイヤフラム式流量可変式 ・ カートリッジオリフィス形) を取付ける。	(1.)	配管材料	イ)一般配管用 ※ 水道用塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)(SGP-FVA) [JWWA K116, WSP 011]
		屋外設置 ・・・ オイルサービスタンク防油堤 ※・・・			口)カセット形の風量分配ダクトは、自己消火性のポリスチレンフォームでもよい。			※ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 [JIS G 3448] (オゾン水系統)ロ) 土間配管用 ※ 内外面塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011]
		自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ ※ ・ ・	1 1	. 放熱器	放熱器弁及びレターンコック又はトラップを取付ける。			(コンクリート埋設を含む)
		OAフロア・フリーアクセスフロアパネルの切込み及び補強 ※ ・ OAフロア・フリーアクセスフロア仕上材の切込み及び補強 ※ ・		吹出口・吸込口	枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ※ アルミニウム製 (⊙ 着色する ・ 着色しない)			ハ)屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) [JIS K 6742]・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011]
		外壁取付けガラリ ※ ・ ・ ・ 換気扇枠、換気扇枠用アルミパネル開口 (ストッパー取付を含む) ※ ・ ・ ・	18	ダクト	長方形ダクトは アングルフランジエ法			○ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144]
		建築工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の 1次側 ・ ※ ・ 配管・配線 2次側(調整含む) ※ ・ ・			・ コーナーボルト工法 (適用範囲は標準仕様書による)円形ダクトは ① スパイラルダクト	₩		○ 高密度ポリエチレン管 [PWA005]○ 水道用ポリエチレン二層管 (50A以下) 【JIS K 6762】
		機械設備工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作 1次側 ・ ※ ・ ※ 盤の配管・配線 2次側(調整含む) ・ ※			厨房用排気ダクトはフランジ接続とし、板厚は以下のとおりとする。	水		二) H I V P 管の接合 ※ 75 Ø以上はR R継手による接合(離脱防止金具取付)
		機械設備制御盤から別途盤類への渡り配管・配線の接続 ※ ・ ※ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ・ ・ ※ ・ ・ ・ ・ ・ ※ ・			長方形ダクトの場合 ダクトの長辺 ステンレス鋼板 亜鉛鉄板	設	**************************************	ホ)特記なき給水管の最小口径は20Aとする。
		エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配線			450以下 0.5以上 0.6以上	備	管端防食継手 	※ 使用する (標準仕様書による) ※ 分類は、US 10 K b まる
		エアコンの屋内機、屋外機間の渡り配線(アース共) ・ ・ ※			450を超え1200以下 0.6以上 0.8以上 1.0以上 1.0以上 1.0以上		弁 類	※ 弁類は、JIS 10 K とする。○ 受水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 K とする。
		換気機器用スイッチの配管・配線及びスイッチ取付 ・ ※ ・ 換気機器用スイッチ本体(全熱交換ユニット用、24時間換気用を除く) ・ ※ ・			1800を超えるもの 0.8以上 1.2以上			※ 量水器桝、給水引込部の止水栓、弁桝は水道事業者の指定品を優先する。
		機械設備工事に含む遮断弁装置の操作器及び感知器の配管・配線 ※ ・ 機械設備工事に含む電極の配管・配線 ※ ・ ※ ・			円形ダクトの場合 円形ダクトの寸法 ステンレス鋼板 亜鉛鉄板	4.	緊急遮断弁装置	イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式
		擬音装置の埋込ボックス ・ ・ ※ 電気開閉式大便器用洗浄弁の一次側電源の配管、配線 ・ ※ ・			300以下 0.5以上 0.6以上	(5.)	水栓柱	ロ)地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ※ 合成樹脂製 (内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製
		電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ間の配管 ・ ※ ・ 電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ間の配線 ・ ・ ※			300を超え750以下 0.5以上 0.6以上 750を超え1000以下 0.6以上 0.8以上	_	 事名称	設計悉号
		ガス給湯器等のアース配線 ・ ・ ※ 屋内、屋外雨水管 ※ ・ ・			1000を超え1250以下 0.8以上 1.0以上		光地区消	的組合中央消防署北出張所建設工事(機械設備) 63-023
					1 2 5 0 を超えるもの 0.8以上 1.2以上		機 特記	仕様書3-2
								光地区消防組合
						-	一級建築士登録230012号	一級建築士登録252645号 年 月 日
							末益 卓也	氏木 憲彦 R06.06 A2:100%、A3:71%

		イ)配管材料 ・ 架橋ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6769]			ハ)屋外地中配管用 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU) [JIS K 6741] または			防蝕	合成樹脂被覆鋼管以外の配管は、支持金具部分プラスチックテープ1/2重ね1回:	巻きとする
	システム	・ ポリブテン管 (PB) [JIS K 6778] ロ)配管サイズ ※樹脂管 (内管) とさや管の適合サイズ及びさや管の曲げ半径は以下による。			リサイケル硬質ポリ塩化ビニル三層管(RS-VU) [JIS K 9797] (原則RS-VU) (車両通行部分においては、土かぶり600mm以上の場所に使用する) ※ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) [JIS K 6741]		6.	ガス栓	末端ガス栓は、オン・オフ式とし、接続は次による ※ ホース(ヒューズ) ・ コンセント(ヒューズ) ・ ○可とう管	
		分 類 樹脂管 さや管 最小曲げ半径 (mm)					7	その他	イ) 都市ガス設備は、ガス供給事業者の規定する供給約款等の定めによる ロ) 工事完成後、ガス供給事業者立会いの上検査を行ない引継証を2部提出する	3
		水平部 立上部 10 22 300 150 13 22 400 150	`	2.) バルブソケット	給水用を使用する。		1.	処理種別及び方式	・ 小規模合併処理 (・ 分離接触ばっ気方式 ・ 嫌気濾床接触ばっ気方式	
		架橋ポリエチレン管 16 28 500 250 20 36 600 350		保温	イ) 硬質ポリ塩化ビニル管を使用する排水管は ※ 保温しない ・ 保温する ロ) パイプシャフト内の排水管は ※ 保温しない ・ 保温する				・ 脱窒濾床接触ばっ気方式 ・ 合併処理 (・ 接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・)
		10 22 200 150	$ _{\alpha}$	1.) 小口径桝			2.	形式及び槽の材質	※ ユニット形(FRP製)	
		ポリブテン管 13 22 200 150 150 150 150 150 150 150 150 150 1			ロ) 桝の立ち上がり管はVU管とし、樹脂蓋はくさり(SUS)付とする。		3.	処理能力	処理対象人員人 処理水量m³/d	
		20 36 450 250 ハ)施工			ハ) VP管との接続は、桝の出口で変換ソケットを使用する。二) 防護ハットの荷重区分は下記とし、内側に止水キャップを取付する。※ T-8 ・ T-14 ○ T-25		4.	水質	流入水BOD ・ 200mg/スス ・ mg/スス 放流水BOD ・ 20mg/スス以下 ・ mg/スス以下 サンス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	
		※さや管へッダー配管システムは、(一財)ベターリビング「優良住宅部品評価基準 配管システム」					_	- > 5 U 1 T T	放流水T-N · 20mg/混以下 · mg/混以下	
		I. 総則及びⅡ. 要求事項 1住宅部品の性能基準に係る要求事項 1.1 機能の確保~1.3 耐久性の確保において定める性能等を有すること。	۔ ا	.) 配管材料	※ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 [JIS G 3448]	浄		コンクリート工事	※本工事 ・ 別途工事	
		※さや管ヘッダー用配管の端部は、遮熱キャップを取り付ける。	`		【 (継手は標準仕様書による 但し接合方法は指定しない)	化槽槽		基礎杭	※ 不要 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) 	
		※さや管へッダーは保温を行う。 ※樹脂管の通管は、木工事完了後とする。ただし、下記事項を遵守して施工する場合には、さや管	給		・ 硬質継目無銅管 ・ 外面被覆銅管 ・ 保温付被覆銅管 ・ - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	設		土留工事	※ 不要 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) 	
		と樹脂管の同時施工をしても良い。 a)配管施工時、樹脂管は系統毎に20cm程度の余長を取る。	湯し	弁 類	JIS 5 Kとする。ただし特記部分は、JIS 10 Kとする。	備	8.	電気工事	・ 本工事(操作盤を含む以降の二次側配管、配線)・ 別途工事電源φkW程度	
		b)木工事完了後、水栓、ヘッダー接続前に内管10cmの押し引き試験を2回行い、チェックリスト	備(ガス湯沸器	◎ 潜熱回収型(給湯の熱効率90%以上) ・ 潜熱回収型(給湯の熱効率95%以上) ⊙ 一般型		9.	マンホールふた	※ MHA形 ・ MHB形 ・ 製造者規格品	
		を作成し、監督員に提出する。 ※1系統の配管延長は10m以内とし、曲がり数は以下による。		│ │ │ │ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			10.	流入管底	G L —	
		※さや管の支持間隔は、直線部で1m、曲がり部で0.3m以内とする。		システム	・ ポリブテン管 (PB) [JIS K 6778]		11.	放流方式	※ 自然流下 ・ ポンプアップ排水(槽及びポンプは ・ 付属品 ・	図示による)
		PE 曲げ箇所数 PB 曲げ箇所数			※さや管ヘッダー配管システムの配管サイズ、施工等については、給水設備に準じて行う。		12.	埋戻し土	※ 山砂の類(・ 槽廻り600mm程度 ※ 全根切分) ・ 根切土の中の良	質土
		樹脂管サイズ 水平部 立上部 計 樹脂管サイズ 水平部 立上部 計 10 4以下 2以下 6以下 10 4以下 2以下 6以下	1	□ 配管材料	イ)一般配管用 ※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452] ・		13.	槽内金具等	槽内配管、部品及び支持金具は全て樹脂製又はステンレス製(SUS304)とする。	
		13 3以下 2以下 5以下 13 4以下 2以下 6以下			ロ) 土間配管用 ※ 消火用硬質塩ビ外面被覆鋼管 (SGP-VS) [WSP 041] ・ パン屋外地中配管用 ・ 消火用硬質塩ビ外面被覆鋼管 (SGP-VS) [WSP 041]		14.	エア一配管材料	イ)屋内配管用 ※ 配管用炭素鋼鋼管(白) [JIS G 3452]	
		16 3以下 2以下 5以下 16 4以下 2以下 6以下 20 3以下 2以下 5以下 20 4以下 2以下 6以下			・ 消火設備用合成樹脂管 (日本消防設備安全センター認定品)				ロ) 土間配管用 ※ ポリエチレン被覆鋼管 [JIS G 3469] ハ) 屋外土中埋設用 ※ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6	37421
		<u> 20 00 20 00 </u> <u> 20 40 20 00 </u> 二)樹脂管の接続方法			・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742]				八	7742]
		a) 架橋ポリエチレン管 ※メカニカル接合・電気融着接合			イ)※ 易操作性 1 号消火栓 ・ 1号消火栓	厨厨	1.	材質	※ アジャスターはSUS304とする	
		b)ポリブテン管 ※メカニカル接合 ・熱融着接合 ・電気融着接合			ロ)・ HB-0A、0B 形 (山口県標準詳細図) ・ HB-1A、1B 形 ・ HB-2A、2B 形 ・ (国交省標準図)	房		安全装置	┃	るほか図売特部に
		· 木)水圧試験			ただし箱の大きさは、内法 700×1,000 以上とする。	機	2.	女主表直	1) お調理 ない が は、 保学 は は に よる	のほか図画付配に
		器具取付け後の住戸内給水管(水道メーター以降)の水圧試験は、圧力値0.75MPaにて実施する。	/5			器				
		保持時間は60分以上とし、漏水のないこととする。ただし、さや管ヘッダー配管システムにおける樹脂管の水圧試験は、以下による。	火	3.	イ)・ 広範囲型 2 号消火栓 ・ 2 号消火栓 ロ)・ HB-4A、4B 形 ・ (国交省標準図)	設備				
		管種 初圧 MPa 60分後 MPa 判定	設	4 47		ИН	1			-> 4m. l
		PE 0.75 0.45以上 合格	1 1	4. 弁 類 5. 消火ポンプ	※ JIS 10 K · JIS 16K イ) ユニット形とし標準仕様書による。	そ	I I	アスベスト含有事前 調査	イ)設計時事前調査結果 ・ 有り (・ 書面/現地調査 ・ 分析調査 ロ)着工前の調査における有資格者の指定	· 無し
		PB 0.75 0.55以上 合格			口)制御盤内に起動リレーを内蔵する。	の			・ 建築物石綿含有建材調査者 (・ 特定 ・ 一般)	
		継手部分の漏水の有無を目視確認する。60分後、上記の圧力以下の場合は、当初圧力を下げない で再加圧し、以下に基づき再試験する。	1 1		 消火配管等のうち、次の部分は保温を施す。(仕様は給水の区分による)				・ (一社)アスベスト調査診断協会の登録者 ハ)調査実施個所については、監督職員との協議による。	
		管種 初圧 MPa 60分後 MPa 判定			※ 屋外露出部分 ※ 消火用充水タンク・				二)事前調査結果を公衆の見やすい場所に掲示すること。	
		PE 0.75 0.55以上 合格	$ _{\mathcal{C}}$	7.) 消火器			2.	アスベスト含有	 イ)石綿障害予防規則を尊守し施工を行う。	
		PB 0.75 0.65以上 合格						成形板等の除去	口) 作業管理者 石綿作業主任者 又は 特定化学物質等作業主任者(平成18年	
		不合格の場合は、継手部分の漏水の有無を目視確認する。異常がなければ系統別に調査し、漏れ 系統は引抜き、取替えることとし、再び水圧試験を行う。	1 (3.) 適用規準	消防法及び関連法規によるほか、消防用設備等の技術基準(第8次改訂版)全国消防長会中国支部編 による。				ハ)対象建築材料 (・ 天井ボード・・ エルボ、チーズ保温材	・フランジパッキン
			 				3.	アスファルト舗装	特記なき敷地内アスファルト舗装の仕様は以下による。	
	1. 配管材料	【 イ) 一般配管用		配管材料	イ) 一般配管用 ※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452] ・ 塩化ビニル被覆鋼管(PLV) ロ) ピット内配管用 ※ 塩化ビニル被覆鋼管(PLV) ・		(4)	舗装版切断	(・ 再生密粒AS-5-10) 切断作業時に発生する排水を回収し、産業廃棄物として適正に処理すること。	
		(汚水) リサイクル硬質ポリ塩化ピニル発泡三層管 (RF-VP) [JIS K 9798] (原則RF-VP)			ハ) 土間配管用 ※ ガス用ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6774]				回収した排水を現場から搬出する場合は、搬出時点で排水のpHを測定し、その	D結果を写真等に記録
		(区画貫通部にRF-VPを使用する場合は区画貫通処理を施すこと) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 (D-VA) [WSP 042]			・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) [JIS G 3469]ニ)屋外地中配管用 ※ ガス用ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6774]				▼すること。この際、pHが12.5以上の場合には特別管理廃棄物となることに留意 ▼pHの測定方法 (※携帯式簡易測定器	意すること。)
排水	1 1	・ 耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP) ・	l i						処理施設、処理方法、運搬方法は任意とするが、産業廃棄物の種類・取扱いにつ	っいては、山口県環境
設		□)一般配管用 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) [JIS K 6741] または	ス	_	ホ)コンクリート埋設用 ※ 塩化ビニル被覆鋼管 (PLV)				生活部及び下関市環境部(下関市内のみ)の取扱いに準ずること。 監督職員へマニフェストを提示する際、併せてpHの測定結果の提示を行うこと。	.
備		(屋内雑排水管 リサイケル硬質ポリ塩化ピニル発泡三層管(RF-VP) [JIS K 9798] (原則RF-VP)	設 🤇	ガスメーター	親メーター ※ ガス供給事業者より借用 ・ 買取り 子メーター ・ ガス供給事業者より借用 ※ 買取り					•
		及び通気管) (区画貫通部にRF-VPを使用する場合は区画貫通処理を施すこと) ※ カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (カラ-VP) [JIS K 6741] (露出部分)	備 (容器廻りの配管	施工方法 標準図(施工73) ① 施工要領(a,b)		[5.]	あと施工アンカー	標準図 基礎施工要領(一)(施工26)の©印と〇印に適用してもよい。 その他機器については、監督職員と協議のこと。	
		・ 排水用塩ビライニング鋼管 (D-VA) [WSP 042]・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) [JIS G 3452]			・ 施工要領 (c) (予備調整器系統 ※ 不要 ・ 要) 高圧ホースは、ガス放出防止型とする。				ての他 (成都に りいては、 監督職員 2 励機のこと。 なお、接着系アンカーは上向打ちに使用してはならない。	
		・ 耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP) ・		容器の転倒防止	施工方法 標準図(施工74) ※ 施工要領(a) ・ 施工要領(b) ただし、ベルト又は鉄鎖は二重掛けとし、容器の高さの1/4及び3/4の位置に設置する。		工事	^{¥名称} 光地区洋	, 前防組合中央消防署北出張所建設工事 (機械設備)	設計番号 63-023
							 	機特記	#R 仕様書3-3	図面番号
							 	-		M- 03
							4	級建築士登録230012号		/T: F F
								被建聚工登録230012号 末益 卓也	氏木 憲彦	年 月 日 RO6.06







空調機器表 1					
記号	機器名称	機器仕様	数量	設置場所(系統)	備考
ACP-1		形 式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(天井カセット形4方向)	1	執務室	
	(同時ツイン)	冷 房:10.0kW 暖 房:11.2kW	-		
		電 源:3 Ø 200V 圧縮機:2.10kW			
		送風機(外) 0. 20kW 送風機(内) 0. 06kW×2 定格消費電力: 冷房 2. 53kW 暖房 2. 54kW			
		上 作 / 月 東			
		APF:3.2以上 付属品:防振架台、標準化粧パネル×2、リモコンスイッチ(ワイヤード 2台1組)、	_		
		ウ属曲・脚塚末古、標準に低バイルへ2、 クピコンペイック (フィヤー) 2日1個/ 、			
		/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /			
ACP-2	┃ ┃パッケージ形空気調和機	┃	1	玄関ホール	
7.4	(同時ツイン)	冷 房: 10. 0kW 暖 房: 11. 2kW	<u> </u>	AIAH 7	
		電 源:3φ200V 圧縮機:2.10kW			
		送風機(外)0.20kW 送風機(内)0.06kW×2			
		定格消費電力:冷房 2.83kW 暖房 3.11kW			
		APF: 4.4以上			
		付属品:防振架台、標準化粧パネル×2、リモコンスイッチ(ワイヤード 2台1組)、			
		冷媒分岐管×1、集中管理インターフェイス			
ACP-3	パッケージ形空気調和機	形 式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(天井カセット形2方向)	1	相談室	
	(ペア)	冷 房: 3.6kW 暖 房: 4.0kW			
		電 源:3φ200V 圧縮機:0.65kW			
		送風機(外)0.09kW 送風機(内)0.06kW			
		定格消費電力: 冷房 0.89kW 暖房 1.04kW			
		APF: 4.4以上			
		付属品:防振架台、標準化粧パネル、リモコンスイッチ(ワイヤード)、			
		集中管理インターフェイス			
AOD 4	。	┃	1	4 D 4h 7 2° 7	
ACP-4			1	多目的スペース	
	(ペア)	冷 房: 3.6kW 暖 房: 4.0kW 電 源:3φ200V 圧縮機:0.65kW			
		送風機(外) 0.09kW 送風機(内) 0.06kW			
		定格消費電力: 冷房 0.89kW 暖房 1.04kW			
		APF: 4.4以上			
		↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑			
		集中管理インターフェイス			
ACP-5	パッケージ形空気調和機	形 式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(天井カセット形4方向)	1	食堂・休憩室	
	(ペア)	冷 房: 4.0kW 暖 房: 4.5kW			
		電 源:3 ϕ 200V 圧縮機:0.78kW			
		送風機 (外) 0.09kW 送風機 (内) 0.06kW			
		定格消費電力: 冷房 0.96kW 暖房 0.99kW			
		APF: 5.2以上			
		付属品:防振架台、標準化粧パネル、リモコンスイッチ(ワイヤード)、			
		集中管理インターフェイス			
	0 ,			11.00.1 146.744	
ACP-6		形式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(天井カセット形2方向)	1	出動準備室	
	(ペア)	冷 房: 5.0kW 暖 房: 5.6kW			
		電 源:3 φ 200V 圧縮機:1.07kW			
		送風機 (外) 0.05kW 送風機 (内) 0.06kW			
		定格消費電力: 冷房 1.07kW 暖房 1.89kW A P F: 4.3以上			
		APF: 4.3以上 付属品:防振架台、標準化粧パネル、リモコンスイッチ(ワイヤード)、		+	
		1月周前: 防振栄音、標準化粧パイル、リモコンスイッテ(ワイヤート)、			
		本年日本エングープキリハ			+
ACP-7	パッケージ形空気調和機	┃	1	 救急消毒室	
<u> </u>	(ペア)	冷 房: 3.6kW 暖 房: 4.0kW			
	<u> </u>	電 源:3 φ 200V 圧縮機: 0.65kW			
		送風機(外) 0.09kW 送風機(内) 0.06kW			
		定格消費電力: 冷房 0.89kW 暖房 1.04kW			
		APF: 4.4以上		1	
		付属品:防振架台、標準化粧パネル、リモコンスイッチ(ワイヤード)、			
		集中管理インターフェイス			

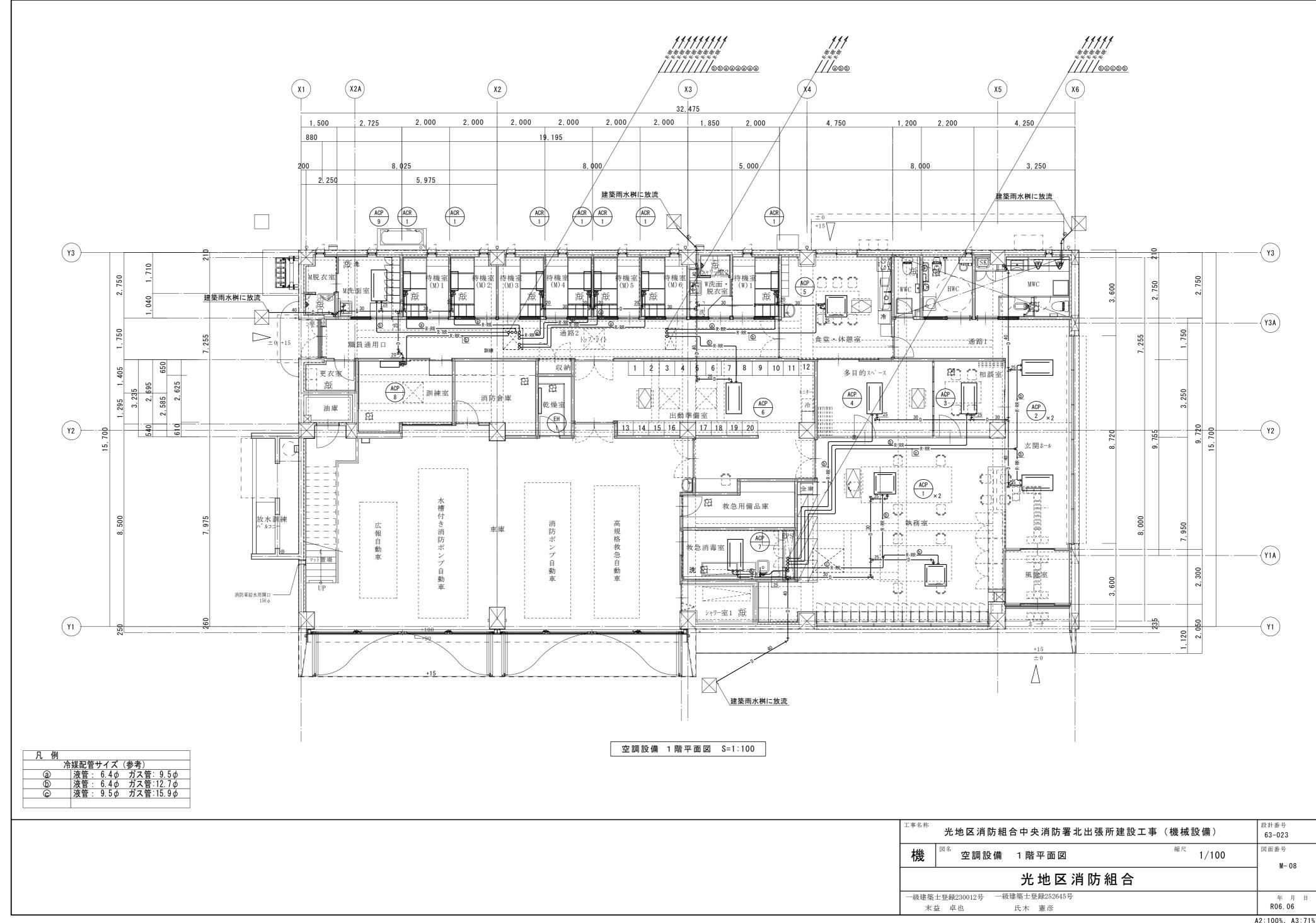
记 号	機器名称	機器仕様	数量	設置場所(系統)	備考
ACP-8	パッケージ形空気調和機	形 式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(壁掛形)	1	訓練室	
	(ペア)	冷 房: 4.0kW 暖 房: 4.5kW			
		電 源:3φ200V 圧縮機:0.78kW			
		送風機 (外) 0.09kW 送風機 (内) 0.04kW			
		定格消費電力: 冷房 1.10kW 暖房 1.38kW			
		APF: 4.4以上			
		付属品:防振架台、リモコンスイッチ(ワイヤード)、露出形ドレンアップ、			
		集中管理インターフェイス			
ACP-9	パッケージ形空気調和機	形 式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(天井カセット形1方向)	1	M洗面室	
	(ペア)	冷 房: 3.6kW 暖 房: 4.0kW			
		電 源:3φ200V 圧縮機:0.65kW			
		送風機 (外) 0.09kW 送風機 (内) 0.09kW			
		定格消費電力:冷房 0.94kW 暖房 1.06kW			
		APF: 4.4以上			
		付属品:防振架台、標準化粧パネル、リモコンスイッチ(ワイヤード)、			
		集中管理インターフェイス			
ACR-1	ルームエアコン	形 式:空冷ヒートポンプ式 屋内機(壁掛形)	7	待機室(W)1	
	(ペア)	冷 房: 2.2kW 暖 房: 2.5kW		待機室(M)1~6	
		電 源:1φ100V 圧縮機:0.60kW			
		送風機 (外) 0.10kW 送風機 (内) 0.10kW			
		定格消費電力: 冷房 0.43kW 暖房 0.47kW			
		APF: 6.6以上			
		付属品:リモコンスイッチ(ワイヤレス)、露出形ドレンアップ、			
		集中管理インターフェイス			
SC	集中管理リモコン	形 式:壁掛形 タッチパネル式 (電気総合盤に組込み)	1	執務室	
		機能:①各室の運転・発停・設定温度変更、運転・異常表示			
		②個別リモコン操作の禁止・温度変更の制限			
		③全室内機の一括運転・停止			
		電 源:1 Ø 100V			
		管理機器: ACP-1~9, ACR-1			
EH-1	ベースボードヒーター	形 式:ステンレス製 床置壁固定型(参考寸法:1075×300×120)	1	乾燥室	
		暖 房:1,720kcal/h			
		電 源:1φ200V 定格消費電力:2.0kW			
		付属品:ブラケット、内臓サーモスタット			

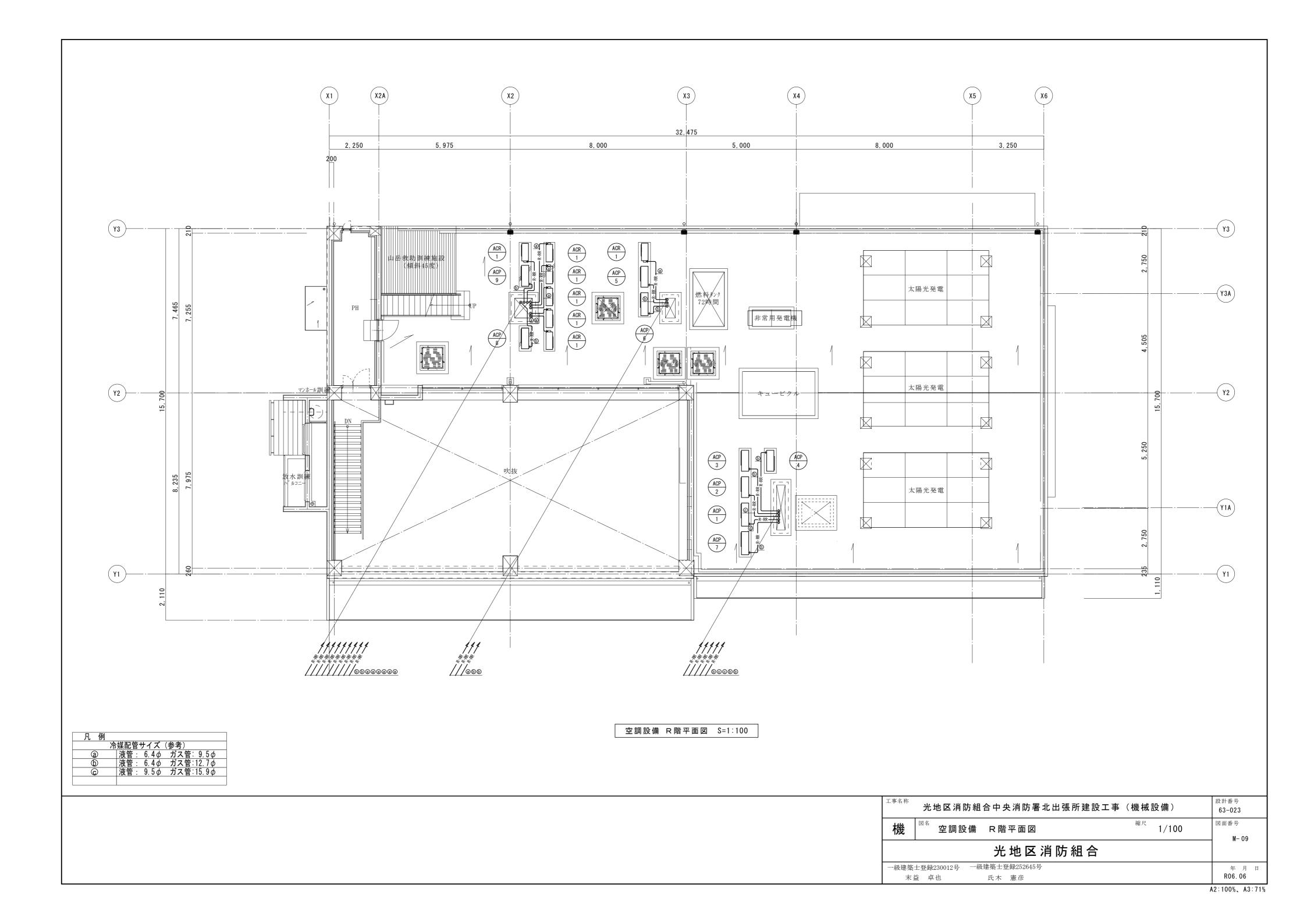
2. 空調機の冷房・暖房能力は、温度補正及び冷媒管長補正後の必要能力を示す。 (JIS B 8616 JIS C 9612)

5. 消費電力は参考値とする。

3. 高調波抑制ガイドラインによる換算係数Ki=1.8を超える機器には、高調波対策(アクティブフィルター)を施すこと。

工事名称	光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事(機械設備)	設計番号 63-023
機	空調機器表 1 · 2	図面番号 М- 07
	光地区消防組合	
一級建築:	土登録230012号 一級建築士登録252645号 益 卓也 氏木 憲彦	年 月 日 R06.06





						換気機器表 2					
記号		機器仕様	数量	設置場所(系統)	 備 考	記号	機器名称	機器仕様	数量	設置場所(系統)	
HEU-1		形 式:天井カセット形(普通換気機能・微弱モード付、マイコンタイプ)	1 執			F-10		形式:天井埋込形(サニタリー用)		消防倉庫	ни -73
時換気)		風 量: 270 (90) m3/h 機外静圧: 50 (10) Pa	1 17/	11)) 또		+	IXXVM	風 量: 170m3/h 機外静圧: 30Pa	+ -	70例24	
#1) J C X (/		電 源:1 φ 100V 送風機: 0.20kW						電 源:1 φ 100V 送風機 0.10kW			
		付属品:24H用リモコンスイッチ(ワイヤード)、防振吊金物				1		付属品:吊金物			
		13 13 14 17				1		1.3 New MM · 113 777 1/3			
IEU-2		■	1 2	目的スペース		F-11		形式:天井埋込形(居室用)	1		+
時換気)	エボススユーノー	風 量:150(20)m3/h 機外静圧:70(10)Pa		Thix . X			IX XVIA	風 量: 170(10)m3/h 機外静圧: 40 (10) Pa	+ '		1
F) 15 X(/		電 源:1 φ 100V 送風機:0.10kW				(10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		電 源:1 φ 100V 送風機 0.10kW			
		付属品:24H用リモコンスイッチ(ワイヤード)、防振吊金物				1		付属品: R金物、24Hスイッチ			1
		門馬山・2年1月91日ラスイック(フィヤード)、柳城市並初				1		門属品・中並物、2411八年プリ			
IEU-3		■	1 合	堂・休憩室		F-12		■	1		1
時換気)	主然又換ユークト	風 量: 180 (20) m3/h 機外静圧: 40 (10) Pa	l R	:王·怀思王		1-12	授料圏	M	+ '	主义文	+
可採刈り		電 源:1φ100V 送風機:0.15kW						電 源:1 φ 100V 送風機 0.10kW			+
		世 場 1900 と風域 0.100m 付属品:24H用リモコンスイッチ(ワイヤード)、防振吊金物				+		付属品:吊金物	-		+
		河底山. 241円りモコンペイッテ(フィドード)、阿派市並初				+		1) 周阳 · 中亚彻			+
IEU-4	 全熱交換ユニット	■	1 4	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■		F-13		形式:天井埋込形(居室用)	7		1
ICU-4	王烈文揆ユーット	ル 式: 大弁ガセットル (音通換式機能・微弱モート的、マイコンダイン)		i		(常時換気)	授乳网	ル 氏: 大升性込が (店室用) 風 量: 30(10)m3/h 機外静圧: 10 (10) Pa		1寸版主 (W)	
						(吊吋換式)				1寸版主(M)1~0	
		電 源:1φ100V 送風機:0.15kW						電 源:1 φ 100V 送風機 0.10kW	+		
		付属品:リモコンスイッチ(ワイヤード)、防振吊金物						付属品:吊金物、24Hスイッチ	+-		
F-1		形式:天井埋込形(居室用)	1 1	目談室		F-14		N + THEOR (H-611 B)	+ -		1
	授		1 1 M	日談至		F-14	授지扇	形式:天井埋込形(サニタリー用)		シャワー室2	
時換気)		風 量:120(10)m3/h 機外静圧:40(10)Pa				_		風 量: 70m3/h 機外静圧: 10Pa	-		
		電 源:1φ100V 送風機 0.10kW				_		電 源:1φ100V 送風機 0.10kW			
		付属品:吊金物、24Hスイッチ				1		付属品:吊金物			1
F 0	<u> </u>	W		1110			# - =			1.4.4. 五中	1
F-2	換気扇	形式:天井埋込形(サニタリー用)	I N	лw с		F-15	換気扇	形式:天井埋込形(サニタリー用)		M洗面室	1
		風 量:300m3/h 機外静圧:50Pa						風 量: 120m3/h 機外静圧: 30Pa			
		電 源:1φ100V 送風機 0.10kW						電 源:1φ100V 送風機 0.10kW			
		付属品:吊金物						付属品:吊金物	_		
	15.5						15.5-			ļ . .	-
F-3	換気扇	形式:天井埋込形(サニタリー用)	1 1	HWC		F-16	換気扇	形式:天井埋込形(サニタリー用)	1	シャワー室3	
		風 量:160m3/h 機外静圧:40Pa						風 量: 60m3/h 機外静圧:10Pa			
		電 源:1φ100V 送風機 0.10kW						電 源:1 Ø 100V 送風機 0.10kW			
		付属品:吊金物						付属品:吊金物			
										1	
F-4	換気扇	形式:天井埋込形(サニタリー用)	1 V	vwc		FS-1	有圧換気扇	形 式:鋼板製 350mm Φ	2	車庫	
		風 量: 90m3/h 機外静圧: 20Pa						風 量: 2,010m3/h 機外静圧: 50Pa			
		電 源:1 Ø 100V 送風機 0.10kW						電 源:1 Ø 100V 送風機:0.1kW			
		付属品:吊金物						付属品:バックガード、鋼板製電動式シャッター、SUS製ウェザーカバー(防虫網付)			
F-5	レンジフード	形 式: ブース形 (600幅)	1 湯	易沸コーナー		FE-1	有圧換気扇	形 式:鋼板製 350mmΦ	2	車庫	
		風 量:320m3/h 機外静圧:50Pa						風 量: 2,010m3/h 機外静圧: 40Pa			
		電 源:1 Ø 100V 送風機 0.10kW						電 源:1 Ø 100V 送風機:0.1kW			
						_		付属品:バックガード、鋼板製電動式シャッター、SUS製ウェザーカバー(防虫網付)			
						_			4		
F-6	換気扇	形 式:天井埋込形(サニタリー用)	1 救	枚急用備品庫		FV-1	ベンチレーター	形 式:防爆型、ガルバリウム鋼鈑製 200mm Φ	1	油庫	
		風 量:140m3/h 機外静圧:30Pa				_		風 量:100m3/h 機外静圧:10Pa	4		
		電 源:1φ100V 送風機 0.10kW				_		電 源:1 Ø 100V 送風機:0.1kW			
		付属品:吊金物				_					1
						_			4		
F-7	換気扇	形式:天井埋込形(居室用)	1 求	牧急消毒室		_					
		風 量:150m3/h 機外静圧:40Pa				_ 注1. 風	.量及び機外静圧の()	内の数値は、機器単体の常時換気量(弱運転時)を示す。			
		電 源:1 ø 100V 送風機 0.10kW				_					
		付属品:吊金物				_					
						╛					
F-8	換気扇	形 式:天井埋込形 (サニタリー用)	1 3	シャワー室1							
		風 量: 80m3/h 機外静圧:30Pa									
		電 源:1 φ 100V 送風機 0.10kW				7					
		付属品:吊金物				7					
						\neg					

1 乾燥室

F-9

換気扇

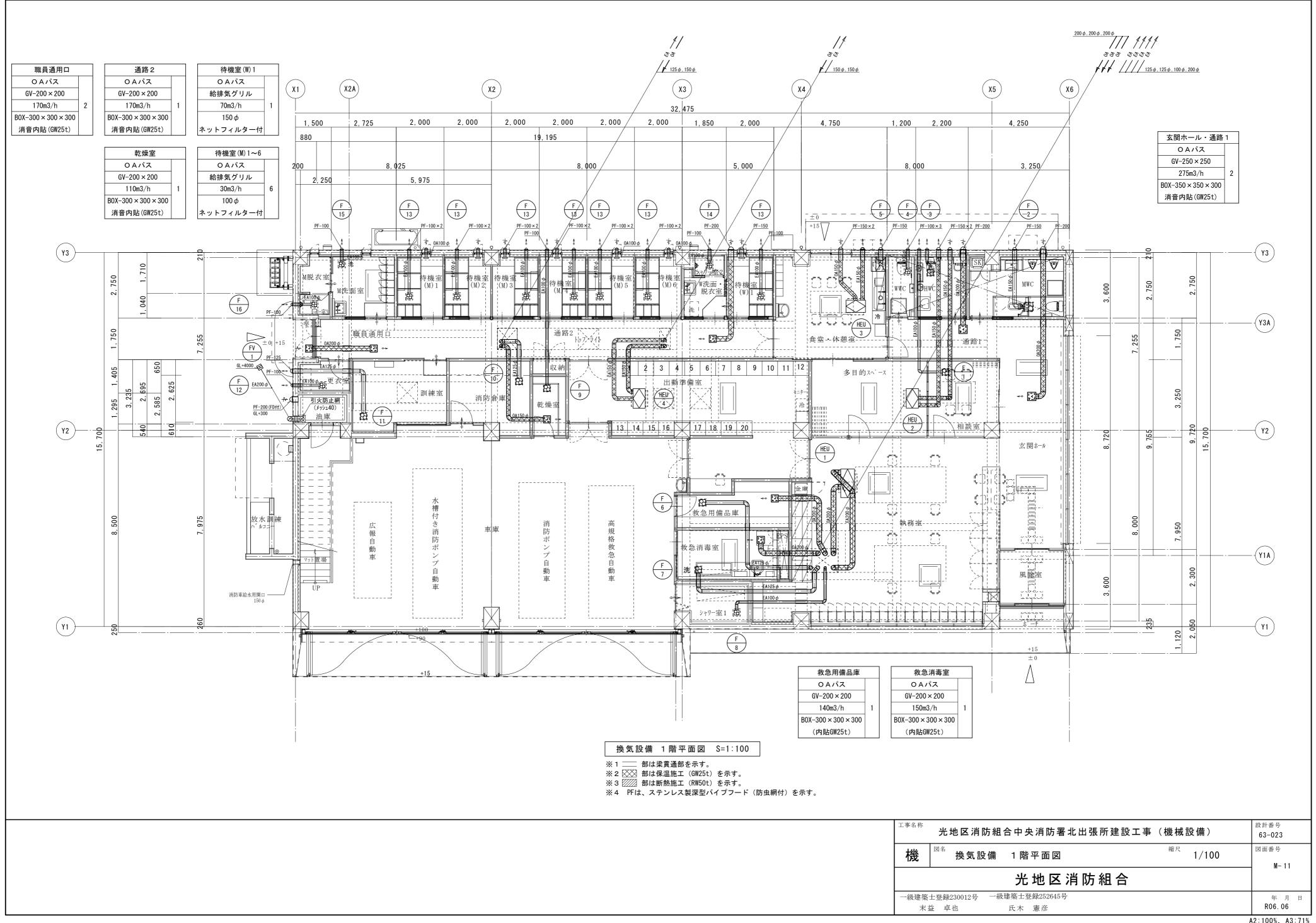
形 式:天井埋込形(サニタリー用)

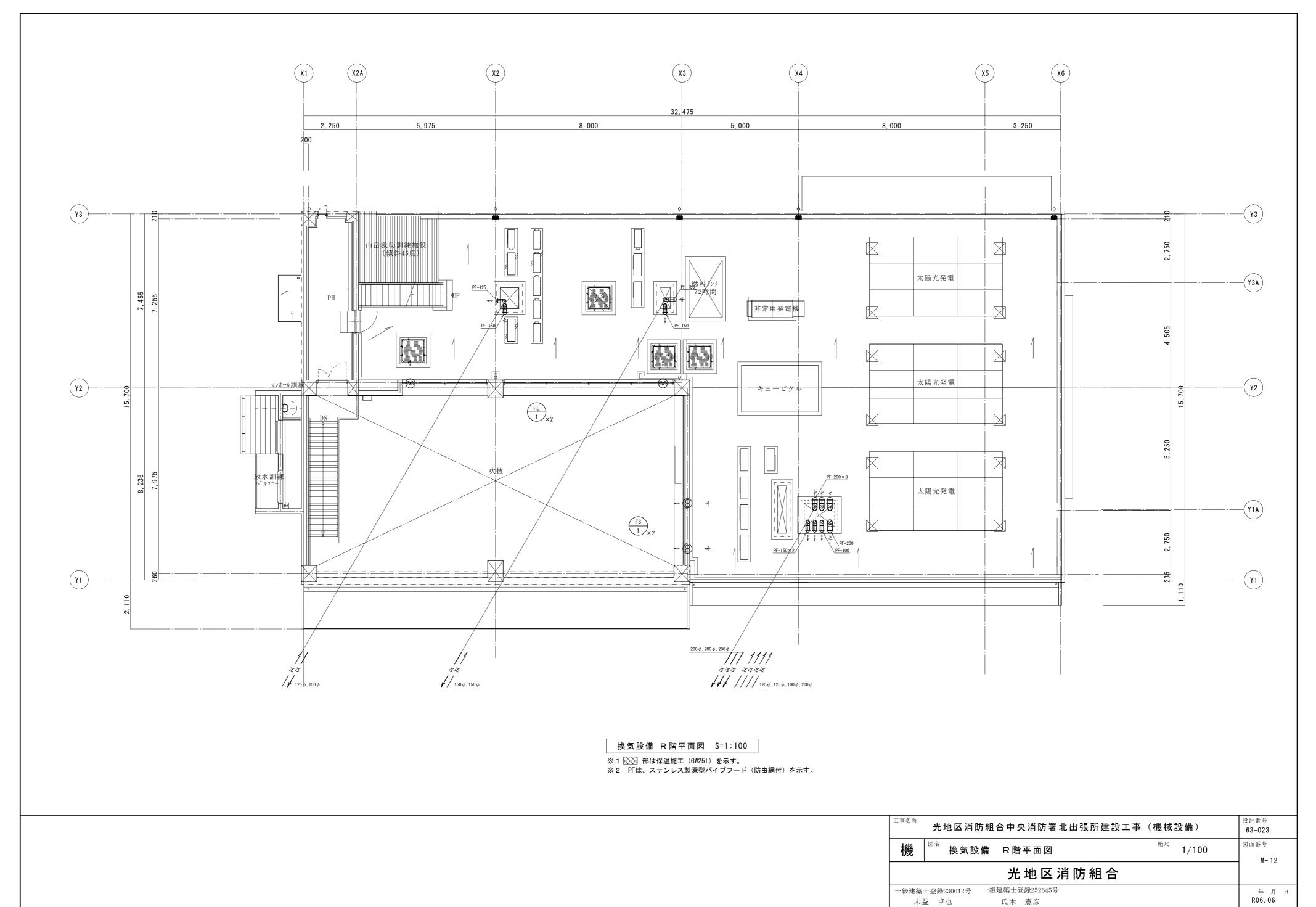
付属品:吊金物

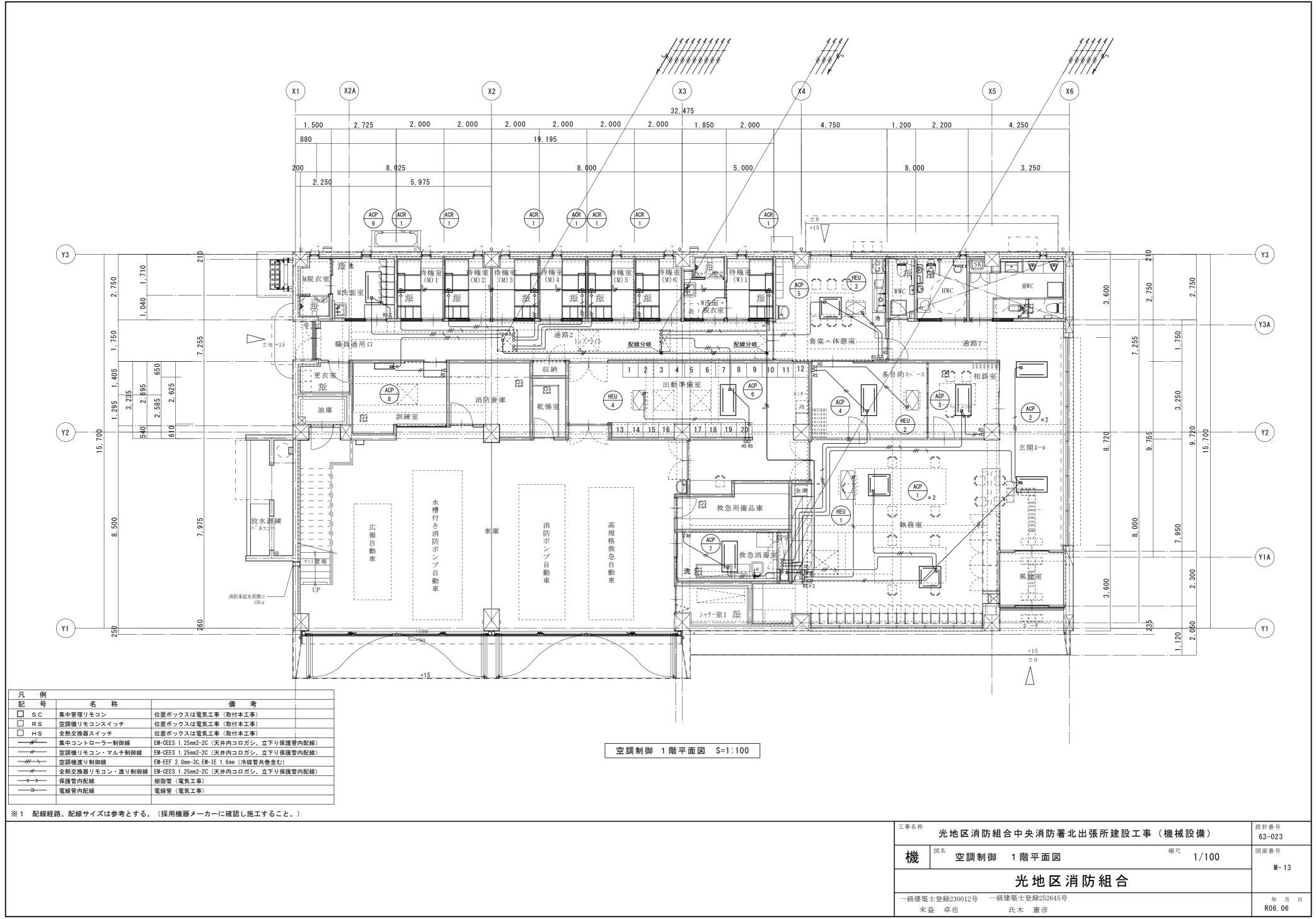
 風量: 110m3/h
 機外静圧: 40Pa

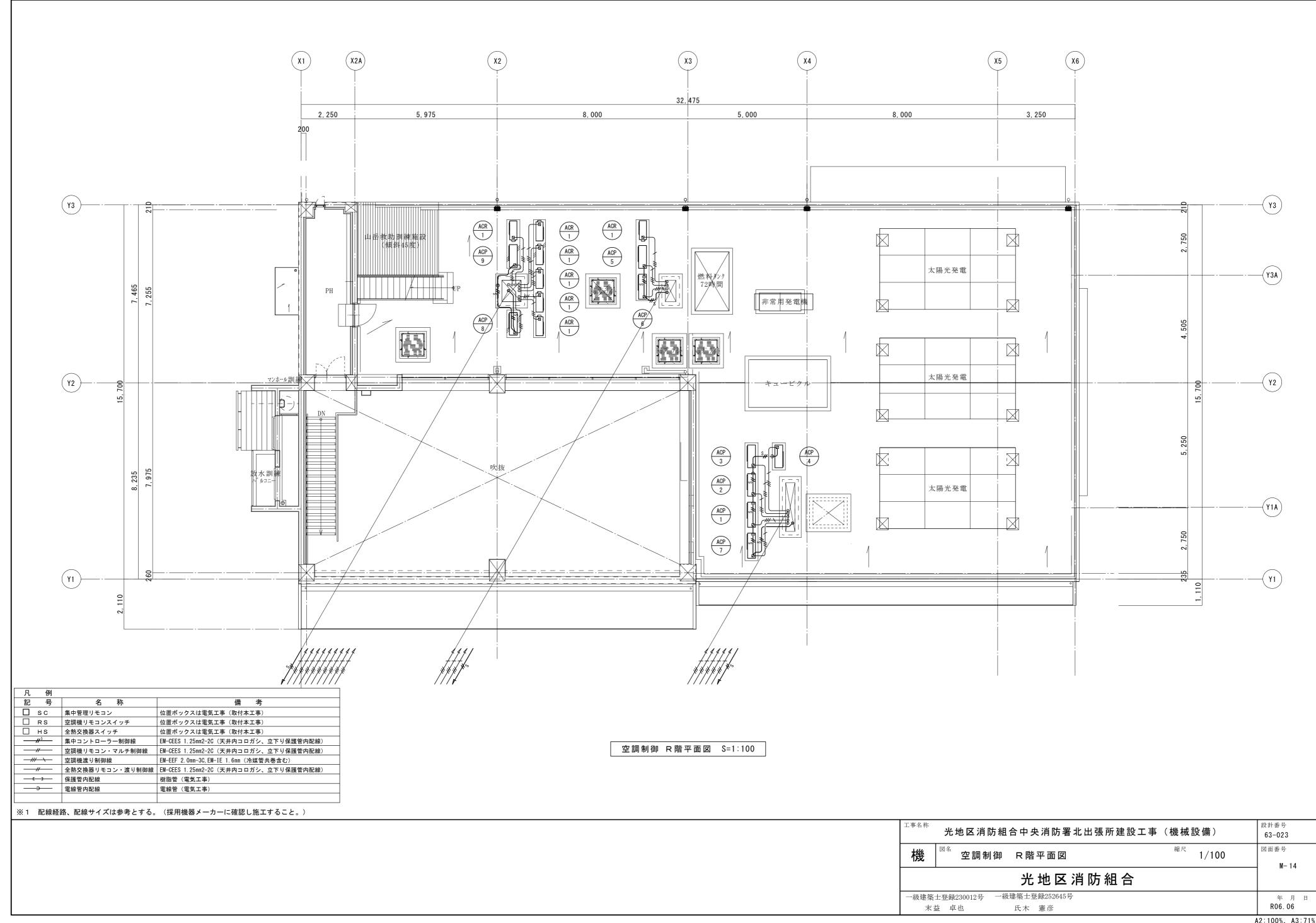
 電源: 1 φ 100V
 送風機 0. 10kW

工事名称	光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事(機械	說備)	設計番号 63-023					
機								
	光地区消防組合		- M−10					
一級建築:	士登録230012号 一級建築士登録252645号 益 卓也 氏木 憲彦		年 月 日 R06.06					



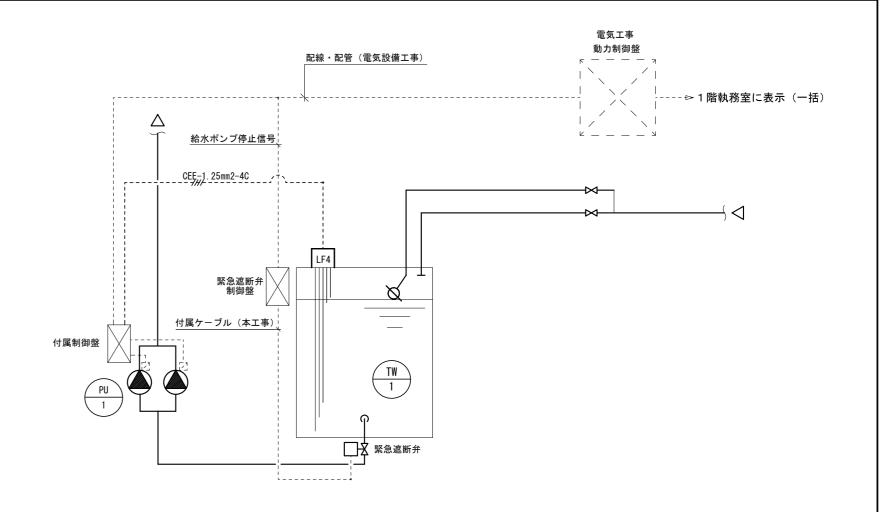






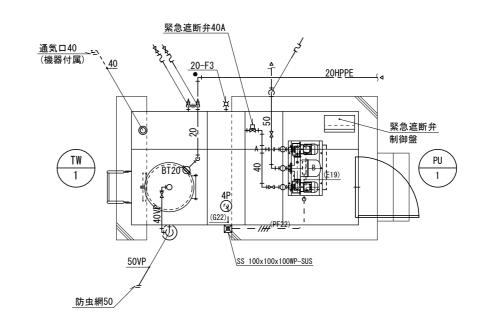
機器名称 受水槽	機器仕様	電気容量	数量	設置場所(系統)	備考
マ 小 惘	1 TV + 7 = 1.1 7 @ FE 制 2 4 1 5 1 5 1 5 1 5 1 1 1 1 TV VIL 1 FC		4		
(10, 25, 41)	形 式:ステンレス鋼板製パネルタンク 溶接組立形 KH=1.5G		1	屋外	
(ポンプ室付)	タンク部寸法:1,500×1,500×2,000H (WTSU) (保温)				
	アンガーベルト				
給水ポンプューット	形 式・主端圧力推定制御(白動並列交互運転)	3 4 200V	1		
パパパンノユーケド		-	'	支が信がフラ宝	
		0. 40Kii ^ Z			
	77中 百言秋圳丁门 (無电压a技术)				
ガス暖間絵温哭	刑 式·港勢同収刑(終退勢効率90%以上) 层外辟掛刑	1 d 100V	2	层外	ガス消費量はJIS S 2109による
73 7 (104 11) 111 720 111		-			カハ州真主は010 0 2100により
		0. 110		(2)(2) = 2 = 3/	
	HB H 22 · · · (00011)				
 ガス瞬間給湯器	型 式:屋内壁掛型(FF式)	1 φ 100V	1	救急消毒室	ガス消費量はJIS S 2109による
TO THE POST OF THE			-		in the same of the
				(3)(3)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	
	→ 型 式:先止式 床置型(洗い物用 2ヶ所供給)	1 φ 100V	1	食堂・休憩室	
	容 量:20リットル	1. 1kW			
	加熱能力: 1. 1 kW				
	沸上温度:75℃				
	付属品 : 専用排水金物、フィルター付止水栓、ウィークリータイマー、				
	基礎ボルト				
オゾン水発生器	型 式:先止式 壁掛型	1 φ 100V	1	救急消毒室	
	オゾン水量: 30L/min	0. 1kW			
	オゾン水濃度:0.3~1.8mg/l				
	付属品 : オゾン水濃度計				
LPガス容器収納庫	型 式:自立型(高耐食溶融亜鉛めっき鋼板製)		1	屋外	
	収納容器:50kg容器×4本用				
	参考寸法:1,800W×600D×1860H				
	付属品:シャッター扉(キー付)、ボンベ固定鎖、基礎ボルト				
消火器	形 式:粉末(ABC)消火器10号(蓄圧式)				
消火器	形 式:粉末(ABC)消火器10号(蓄圧式)				
		能 カ: 40 φ × 132L/min × 17m 基 礎: 標準基礎 (付属品 : 制御盤(満水/滅水警報及び表示、渇水インターロック端子付)、 外部一括警報端子付 (無電圧a接点) ガス瞬間給湯器 型 式: 潜熱回収型(給湯熱効率90%以上) 屋外壁掛型 能力号数: 1 6 号 ガス種別: LPG 定格ガス消費量: 30.1kW (付属品 : メインリモコン、リモコンケーブル(10m)、 配管カバー(650H) ガス瞬間給湯器 型 式: 屋内壁掛型(FF式) 能力号数: 2 4 号 ガス種別: LPG 定格ガス消費量: 50.0kW (付属品 : リモコン (本体取付) 、配管カバー(650H)、 給排気トップ、給排気筒一式 P庁湯式電気温水器 型 式: 先止式 床置型(洗い物用 2ヶ所供給) 容 量: 2 0 リットル 加熱能力: 1. 1 kW 沸上温度: 7 5 ℃ (付属品 : 専用排水金物、フィルター付止水栓、ウィークリータイマー、基礎ポルト オゾン水発生器 型 式: 先止式 壁掛型 オゾン水電: 30L/min オゾン水濃度: 0.3~1.8mg/l (付属品 : オゾン水濃度計	ポンプ室寸法:1,500×1,500×2,000H (WTSU) (単板) 業 名: 鋼製架合 (溶融亜鉛かっき仕上げ (2程55)) 付属品: マンホール蓋ヤー付 (保温形)、防波板・防波筒、電極取付座、 通気口 (防虫桐付)、内部はして、外部はして、 片開きアルミドア (800W×1800h 換気ガラリ付)、 緊急遮断弁接置 (屋内壁掛形操作盤、電気式遮断弁40A×1)、 アンカーボルト 形 式: 末端圧力権定制側 (自動並列文互運転) 3 φ200V 舵 カ: 40φ×132L/min×17m 0.40km×2 基 値: 標準基礎 付属品: 制御盤 (満水/減水蓄輔及び表示、渇水インターロック端子付)、 外部一括蓄動端子付 (無電圧3検点) ガス瞬間輸湯器 型 式: 潜熱回収型 (輸湯熱効率90%以上) 屋外壁掛型 1 φ100V 能力号数: 1 6号 ガス種別: L P G 定格ガス消費量: 30.1km (10m)、 配管カバー (650h) (1km) ガス帳間結湯器 型 式: 屋内壁掛型 (ド式) (10m)、 配管カバー (650h) (1km) がス種別: L P G 定格ガス消費量: 50.0km (1 km) (1 km	#************************************	ボンブ室寸法:1500×1500×1500×2000+ (南田田) 第 名: 病験原名 (溶液重角のっき仕上げ (2種3)) (付属品・マンホール章ネー付 (帝風節)、 防波後・防波後・悪機を対産、 通知口(防止解付)、 外部はして、外部はして、外部はして、 計能ラアルミドア (2000×1800) 服象ガラリ付)、 ※急速調弁整盤(屋内壁掛形操作整、電気或運需弁404×1)、 アンカーボルト 粉 末: 未毎日力推定制御 (自輸並列文互運転) 3,02000 1 受水港ボンフ室

※ 1 満水時の質量が15kgを超える給湯器は平成24年国土交通省告示第1447号による転倒防止措置を行うこと。



<動作説明>

- 1. 受水槽(TW-1)のLF-4により、給水ポンプユニット(PU-1)付属盤に満減警報の出力を行う。
- 2. 受水槽(TW-1)減水時は、給水ポンプユニット(PU-1)の空転防止を行う。(自動復帰共)



	GV20 (10K,コア付)	2
	BT20	1
	FJ20 (合成ゴム)	2
	FJ50 (合成ゴム)	1
給水		
	緊急遮断弁40A(機器付属)	1
	電極4P	1
	 防虫網50	1
排水	GV40 (5K)	1

GV50 (5K,コア付) GV40 (5K,コア付) 給水 防振継手50(合成ゴム)

防振継手40(合成ゴム) 2

受水槽廻り平面詳細図 S=1/50

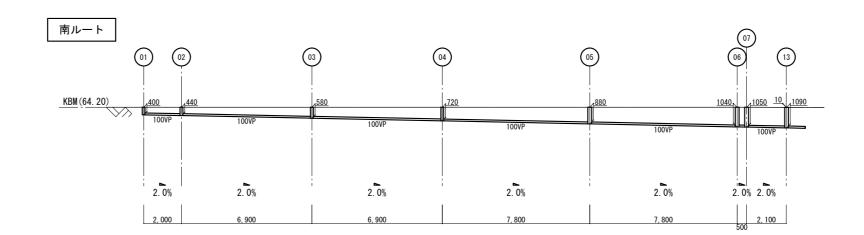
工事名称	光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事(機械設備)	設計番号 63-023
機	^{図名} 衛生機器表、受水槽廻り平面詳細図 1/50	図面番号 M-15
	光地区消防組合	10
一級建築:	上登録230012号 一級建築士登録252645号 益 卓也 氏木 憲彦	年 月 日 R06.06

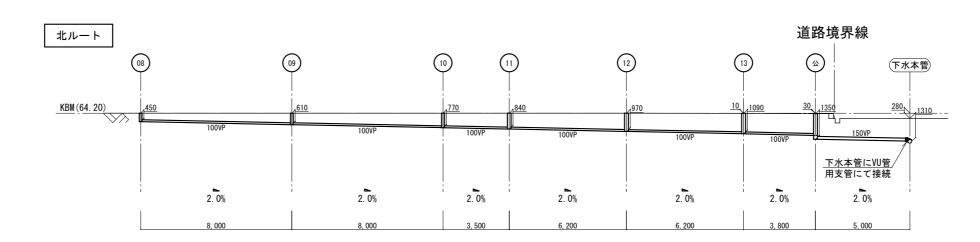
			· 考型番						1階						
器具名	JIS記号	ТОТО	LIXIL	仕 様	M W C	W	食堂·休憩室	シャワー室1	救急消毒室	W洗面·脱衣室	シャワー室 2	M M 先 脱 面 太 室 室	シャワー室3	屋 合	一 備 孝
和風便器		C755VU, S570B, YH701	C-852B, DT-570XR32, CF-63HS	 隅付ロータンク(壁給水)、棚付2連紙巻器	1									1	
洋風便器	C1200S	CS597BS, SH596BAYR, YH701	C-110STU, DT-5500CHBL, CF-63HS	タンク密結形(ふた固定・手洗無、壁給水)、棚付2連紙巻器	1	1								2	
温水洗浄便座		TCF587	CW-PB21-NE	貯湯方式(AC100V)、擬音装置付	1	1								2	
身体障害者用便器	C1111S	C480AN, TEFV80UA, TES47UR, T82CR32D, YH701	C-P15HK, OKC-AT6110, OKC-8BY, CF-103BB, CF-63HST	節水リモコンFV(露出形、壁給水)、棚付2連紙巻器			1							1	
温水洗浄便座		TCF5841P	CW-PC12-NECK-UR	瞬間式(AC100V、ふた無し)、温風乾燥付、壁リモコン			1							1	
小便器	U620	UFS900R	U-A51AP	低リップ形、一体型節水装置(AC100V)	2									2	
カウンター式洗面器		L351C, TLE26SS1A	L-2150FC, AM-300V1	自動水栓(AC100V)、Sトラップ	1									1	
洗面カウンター		MLUAC900BPA13W	MB-450MS	洗面器1個用 (W=900) 、1方向エプロン	1									1	
平付洗面器(小形)	L410	L250C, TLE28SA1A	L-176UAP, AM-320V1	自動水栓(AC100V)、単水栓			1		1					2	
身体障害者用洗面器	L511	L103A, TLE26SS1A	L-365APR, AM-300CV1	自動水栓(AC100V)			1							1	
壁掛手洗器		LSE870APS	AWL-71U2AM	自動水栓(AC100V)、単水栓 (便所内用)			1							1	
化粧鏡		YM4560F	KF-4560A	耐食鏡 450×600H	1									1	
化粧鏡		YM6090F	KF-6090A	耐食鏡 600×900H			1							1	
手洗キャビネット		ULRD1RGB12N2N1WW	YL-DA82VKA15B, KF-D3083AS	自動水栓、カウンター1500サイズ、紙巻器、タオル掛、化粧鏡		1								1	
洗面化粧台		LDPL060BAGEN2A	FTV1N-605SY	600幅、シングルシャワー水栓、床排水						1		1		2	
洗面化粧鏡		LMSPL060B4GDC1A	MFTX1-601YFJU	一面鏡、収納棚、LED照明						1		1		2	
汚物流しユニット		UAS82LDB2NW	PTOM-B210W	電気温水器付、片側側板			1							1	
掃除用流し		SK22A	S-202A	共栓共	1									1	
汚物流し		SKL330HNNP	S-207LM1NNRP	FV式、レバー式自在水栓					1					1	
背もたれ		EWC383CR	KFC-270T1U	FV便器用			1							1	
腰掛便器用手すり		T112HK7R	KF-481EH70	樹脂被覆、可動式(はねあげ、コンクリート下地用)			1							1	
腰掛便器用手すり		T112CL11	KF-926AE80D25	樹脂被覆、L型(前出寸法:230mm、軽鉄下地用)			1							1	
ベビーチェア		YKA15S	AC-BK-F62	平壁設置タイプ			1							1	
緊急止水栓付横水栓		TW11R	LF-WJ50KQA	│ │ 壁付、洗濯機用					1	1		1		3	
シングルレバー混合水栓				台付、ハンドシャワー			2							2	
シングルレバー混合水栓		TKS05314J	JF-AH437SYA	┃ ┃壁付、ハンドシャワー					2					2	
シャワー混合水栓		TBV03418J	BF-KA246TSG	壁付、サーモスタット				1		+				1	
シャワー水栓				□ 壁付、単水栓				1		+			+ +	1	
オーバーヘッドシャワー水栓		_	BF-W11T①-D-PU	│ │壁付、オーバーヘッド・ボディ・フットシャワー							1		1	2	→ 建築工事シャワーユニットに取作

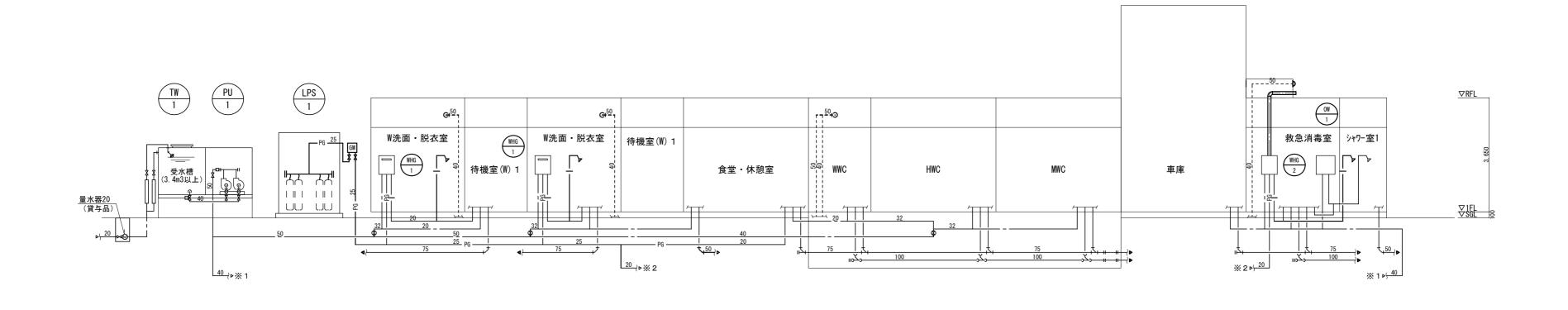
工事名称	光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事(機械設備)	設計番号 63-023				
機	^{図名} 衛生器具表 -	図面番号 M-16				
	m 10					
一級建築:	士登録230012号 一級建築士登録252645号	Pool on				

汚水桝リスト										
桝番号	形式	サイズ	地盤高	KBMから の管底(参考)	桝の深さ (参考管底)	蓋	備考			
01	プラスチック桝	150-100	±0	-400	400	防護蓋(T25)	90L			
02	プラスチック桝	150-100	±0	-440	440	"	90Y			
03	プラスチック桝	150-100	±0	-580	580	"	ST			
04	プラスチック桝	150-100	±0	-720	720	"	90L			
05	プラスチック桝	200-100	±0	-880	880	"	ST			
06	プラスチック桝	200-100	±0	-1040	1040	"	90Y			
07	プラスチック桝	200-100	±0	-1050	1050	"	90Y			
08)	プラスチック桝	150-100	±0	-450	450	塩ビ蓋	90L			
09	プラスチック桝	150-100	±0	-610	610	"	ST			
10	プラスチック桝	150-100	±0	-770	770	"	90Y			
11	プラスチック桝	200-100	±0	-840	840	"	90Y			
12	プラスチック桝	200-100	±0	-970	970	"	ST			
13	プラスチック桝	200-100	-10	-1100	1090	防護蓋(T25)	90Y			
(2)	プラスチック桝	200-150	-30	-1380	1350	防護蓋(T25, 市標)	落差調整 (200)			

※1 地盤高はKBM(基準設計GL)からの桝天端の高さを示す。 ※2 防護蓋は蝶番付、鋳鉄蓋はチェーン付とする。







衛生配管系統図 No Scale

工事名称	光地区消防組合中央消防署北出張所建設工事(機械設備)	設計番号 63-023				
機	汚水桝リスト・縦断図・衛生配管系統図					
光地区消防組合						
一級建築:	士登録230012号 一級建築士登録252645号 益 卓也 氏木 憲彦	年 月 日 R06.06				

